

正倉院御物修繕第八回還納目錄
(館資一〇五七)

223 一 御袈裟四領

223-1 一 七條織成樹皮色袈裟一領
右破損修之新補皂綾縁

223-2 一 七條刺納樹皮色袈裟一領
右破損修之新補皂綾縁

223-3 一 七條刺納樹皮色袈裟一領
右破損修之新補皂綾縁

223-4 一 七條刺納樹皮色袈裟一領
右破損修之新補皂絹縁

224 一 銀平脱合子四合

右銀平脱剥落補修之

225 一 圓鏡二面

右平螺鈿背琥珀欠損補之

226 一 白練綾大枕一枚

右修補之

一、御袈裟四領

一、七條織成樹皮色袈裟 一領 (北1-3)

右、破損、之を修め、皂綾の縁を新補す。

一、七條刺納樹皮色袈裟 一領 (北1-8)

右、破損、之を修め、皂綾の縁を新補す。

一、七條刺納樹皮色袈裟 一領 (北1-4)

右、破損、之を修め、皂綾の縁を新補す。

一、七條刺納樹皮色袈裟 一領 (北1-9)

右、破損、之を修め、皂絹の縁を新補す。

一、銀平脱合子 四合 (北25)

右、銀平脱剥落、之を補修す。

一、円鏡 (一カ) 二面 (北42-11)

(円鏡 平螺鈿背)

右、平螺鈿背の琥珀欠損す。之を補う。

一、白練綾大枕 一枚 (北46)

右、之を修補す。

227 一 御冠残欠

右修之納筥

一、御冠残欠

(礼服御冠残欠)

右、之を修め、筥に納む。

(北157)

228 一 鎧残欠

右修之納筥

一、鎧残欠

(御甲残欠)

右、之を修め、筥に納む。

(北40)

229 一 人勝残欠

右修之納筥

一、人勝残欠

(人勝残欠雑張)

右、之を修め、筥に納む。

(北156)

230 一 薬袋五枚

右補綴之

一、薬袋

右、之を補綴す。

五枚

(北51~146 関連)

231 一 薬布十四枚

右補綴之

一、薬布

右、之を補綴す。

十四枚

(北51~146 関連)

以上献物帳御物

以上、献物帳御物

232 一 金銀平脱皮筥二合

右金銀平脱剥落補修之

一、金銀平脱皮筥

二合

(中138)

右、金銀平脱剥落す。之を補修す。

233	一 沈香木畫宮一合、紺牙撥鏤床脚 右大破修之更補床脚欠損	一合、紺牙撥鏤の床脚 (中142-12)
234	一 蘇芳金銀泥繪宮一合 右破損修之	一、蘇芳金銀泥繪宮 一合 (中152-26又は27) (蘇芳地金銀繪箱) 右、破損、之を修む。
235	一 朽木金銀泥繪宮一合 右欠損補之	一、朽木金銀泥繪宮 一合 (中148-21) (朽木菱形木画箱) 右、欠損、之を補う。
236	一 沈香木畫金線宮一合 右欠損補之	一、沈香木画金線宮 一合 (中142-11) (沈香木画箱) 右、欠損、之を補う。
237	一 沈香木畫玻璃宮一合 右木畫欠損補之	一、沈香木画玻璃宮 一合 (中142-10) (沈香木画箱) 右、木画欠損、之を補う。
238	一 赤漆納麻紙櫃一合 右欠損補之	一、赤漆納麻紙櫃 一合 (中200) (赤漆桐小櫃)

239 一 密陀繪唐櫃一合

右欠損補之

右、欠損、之を補う。

一、密陀繪唐櫃 一合 (南170-1)

240 一 黒漆冠桶一合 納冠羅殘欠

右修之

右、欠損、之を補う。

一、黒漆冠桶 冠羅殘欠を納む。 一合 (北157)

241 一 沈香抹塗経箱一合

右大破補之且加修塵芥撰出逸片

右、之を修む。

一、沈香抹塗経箱 一合 (中33)

右、大破、之を補う。且、塵芥撰出の逸片を加え修む。

242 一 拂子臺一基

右欠損新補之且加修塵芥撰出白牙一枚

一、払子台 一基 (南54)

右、欠損、新たに之を補い、且、塵芥撰出の白牙一枚を加え修む。

243 一 献物台三基

右並大破修補之更副模造一合供参考

一、献物台 三基

右、並びに大破、之を修補し、更に模造一合を副え、参考に供す。

244 一 机二枚

右欠損補之

一、机 二枚 (北176)

(榻足几)

右、欠損、之を補う。

245 一 椅子一張

右大破補修形格其金具編物等僅存者新補之

一、椅子 一張 (南67)

(赤漆欄木胡床)

右、大破、形格を補修し、其の金具・編物等僅かに存する者、新たに之を補う。

246 一 硯一面

右床脚木畫破損補修之新添蓋

一、硯 一面 (中49)

(青斑石硯)

右、床脚の木画破損、之を補修し、新たに蓋を添う。

247 一 紺瑠璃杯一口

右以塵芥撲出金銀蛟龍花文台補其損失陰漆附着之

一、紺瑠璃杯 一口 (中70)

(瑠璃杯)

右、塵芥撲出の金銀蛟龍花文台を以て其の損失を補い、陰漆をもて之に附着す。

248 一 彩繪高杯一基

右闕損補之

一、彩繪高杯 一基 (南38)

(朴木彩繪高杯)

右、欠損、之を補う。

249 一 木製透刻花形佛餉器二合

右一合欠損補之

一合失盒新補之

一、木製透刻花形仏餉器 二合 (南36)

(刻彫梧桐金銀絵花形合子)

右、一合は欠損、之を補う。

一合は盒を失う。新たに之を補う。

250 一 銀瀉水器三合

右一合全、

二合失盒新補之

一、銀瀉水器 三合

(銀合子)

右、一合は全し。

二合は盒を失う。新たに之を補う。(南17)

251 一 布地佛画一枚

右補綴之

一、布地仏画 一枚 (南154)

(墨画仏像)

右、之を補綴す。

252 一 東大寺聖田圖五枚

右補綴之

一、東大寺聖田図 五枚 (中14)

(東大寺開田地図)

右、之を補綴す。

253 一 紅紺牙木畫純金珠玉飾白犀如意一握

右逸純金花玉面背併六個、頭金線一支、木畫過半、牙葉背

面二支、紅牙面背三枚半、紺牙四枚、純金花眼十一個、尾

莊純金以下者考案占様悉新補之

一、紅紺牙木画純金珠玉飾白犀如意 一握 (南51-5)

(犀角如意)

右、純金の花玉、面背併せて六個、頭の金線一支、木画の

過半、牙葉背面の二支、紅牙面背の三枚半、紺牙四枚、純

254 一 子日鋤二枚

右一枚破損補之
一枚新補刃

255 一 三合槽琵琶一面

右明治十四年五月博物館以竹材補柱者蓋非穩當今即改修之

256 一 彈弓一張

右修斷絃新補弮革損失

257 一 彈弓一張

右破損補之、絃僅存者新補之

金の花眼十一個、尾の荘りを逸す。純金以下は古様を考索し、悉く新たに之を補う。

一、子日鋤 二枚 (南79)

(子日手辛鋤)

右、一枚は破損、之を補う。

一枚は新たに刃を補う。

一、三合槽琵琶 一面 (南101-4)

(紫檀槽琵琶)

右、明治十四年五月、博物館、竹材を以て柱を補うは、蓋し穩當に非ず。今、即ち之を改修す。

一、彈弓 一張 (中169)

(墨絵彈弓)

右、斷絃を修め、新たに弮革の損失を補う。

一、彈弓 一張 (中169)

(漆絵彈弓)

右、破損、之を補う。絃、僅かに存するもの、新たに之を補う。

258 一 律一口

右大破闕失補修之

一、律 一口 (南112カ)

(甘竹簫)

右、大破、闕失之を補修す。

259 一 刀子魚袋等佩具

右刀子欠損佩具残欠等補修之

一、刀子魚袋等佩具

右、刀子の欠損、佩具残欠等、之を補修す。

260 一 玳瑁竹杖一枚

右欠損補之

一、玳瑁竹杖 一枚 (南65―2)

(瑠瑁杖)

右、欠損、之を補う。

261 一 投壺箭二十三隻

右集合殘破補修之

一、投壺箭 二十三隻 (中171)

(投壺矢)

右、殘破を集合し、之を補修す。

262 一 御劍一口

右把破損及鞘闕失補之

一、御劍 一口 (中8―23カ)

右、把破損、及び鞘闕失す。之を補う。

263 一 舞樂太刀四口

263-1 一口 破陣樂太刀
右鞘剝落及把損失補之

一、舞樂太刀 四口

一口 破陣樂太刀 (南119―5其2)

(唐古樂 破陣樂太刀)

263- 2

一口 破陣樂太刀
右把口約損失補之

右、鞘剥落、及び把損失す。之を補う。

一口 破陣樂太刀 (南119-5其1)

(唐古楽 破陣樂大刀)

右、把口の約損失す。之を補う。

263- 3

一口 武王太刀
右磨之

一口 武王太刀 (南119-1)

(唐古楽 武王大刀)

右、之を磨く。

263- 4

一口 木刃太刀
右鞘修之

一口 木刃太刀 (南123-2)

(度羅楽 婆理大刀)

右、鞘、之を修む。

264

一 御箭 具胡禄 七具

一、御箭 胡禄を具う。 (中4)

(胡禄)

264- 1

一 漆葛胡禄
着洗皮帶白布納箭五十隻箭皆逸羽
銘東大寺

一 漆葛胡禄 (中4-21)

洗皮の帯、白布を着く。箭五十隻を納む。箭は皆羽を逸す。

銘「東大寺」

264- 2

一 漆葛胡禄

一 漆葛胡禄 (中4-15又は25)

着洗皮帶麻布納箭五十隻箭皆逸羽

一 赤漆葛胡祿

着洗皮帶白布納箭五十一隻箭皆逸羽

銘「東大寺」

一、赤漆葛胡祿

洗皮の帶、麻布を着く。箭五十隻を納む。箭は皆羽を逸す。

(中4-27)

す。銘「東大寺」

264-4

一 赤漆葛胡祿

着洗皮帶麻布納箭五十隻箭皆逸羽

一、赤漆葛胡祿

洗皮の帶、麻布を着く。箭五十隻を納む。箭は皆羽を逸す。

(中4-20)

264-5

一 赤漆葛胡祿

着洗皮帶麻布納箭四十八隻箭皆逸羽

一、赤漆葛胡祿

洗皮の帶、麻布を着く。箭四十八隻を納む。箭は皆羽を逸す。

(中4-26)

264-6

一 赤漆葛胡祿

着麻緒納箭廿五隻箭皆逸羽五隻逸鏃

一、赤漆葛胡祿

麻の緒を着く。箭二十五隻を納む。箭は皆羽を逸す。五隻は鏃を逸す。

(中4-23)

右併修補葛、帶、布等欠損磨鏃

右、併せて葛、帶、布等、欠損を修補す。鏃を磨く。

264-7

一 赤漆葛胡祿

着洗皮帶麻布納箭五十一隻箭皆逸羽

一、赤漆葛胡祿

洗皮の帶、麻布を着く。箭五十一隻を納む。箭は皆羽を逸す。

(中4-24)

右大破不可修補納篋新製胡祿納箭

右、大破、補修すべからず。篋に納め、新たに胡祿を製して箭

を納む。

265 一 胡禄三隻

一、胡禄 三隻

265-1 一 白葛胡禄
右修補葛并紫皮

一、白葛胡禄 (中4-28)
右、葛并びに紫皮を修補す。

265-2 一 白葛平胡禄
右修補葛并洗皮帶

一、白葛平胡禄 (中5)
右、葛并びに洗皮の帯を修補す。

265-3 一 赤漆葛胡禄
右修補赤漆及洗皮帶、麻布

一、赤漆葛胡禄 (中4)
右、赤漆及び洗皮の帯、麻布を修補す。

266 一 錦、綾、羅、絶等諸裂裝背百拾四點
右集合種々残裂修之

一 錦、綾、羅、絶等諸裂裝背 百拾四點 (南179)
(綾羅錦繡雜張)
右、種々の残り裂を集合し、之を修す。

267 一 諸裂硝子挟三十七枚

一、諸裂硝子挟 三十七枚 (南180)

右集合種々残裂為参考加此裝致

(錦繡綾絶等玻璃板夾)
右、種々の残り裂を集合し、参考の為此の裝致を加う。

268 一 几褥十五枚
〔(欄后墨書) 此分未修繕選納目錄ト重複ス〕

一、几褥 十五枚

右補修之納筥

269 一 金銀鏤子二個

右一欠損補之、一欠損補之添匙子

270 一 御箭八括

右修之磨鏤

計四拾八點

修繕着手中御物

271 一 烏毛立女屏風六扇

272 一 夾纈屏風十八扇

273 一 臙纈屏風四扇

以上献物帳御物

274 一 烏毛帖成文書屏風二扇

右、之を補修し、箱に納む。

一、金銀鏤子 二個

右、一は欠損、之を補う。一は欠損、之を補い、匙子を添う。

一、御箭 八括(中6)

(箭)

右、之を修し、鏤を磨く。

計四十八点

修繕着手中御物

一、烏毛立女屏風 六扇 (北44)

一、夾纈屏風 十八扇 (北44)

一、臙纈屏風 四扇 (北44)

以上、献物帳御物

一、烏毛帖成文書屏風 二扇 (南69 | 1・2)

275 一 倭琴一面

276 一 二十四絃箏一面

277 一 黒漆唐櫃一合
計七点

(屏風)

一、倭琴

(檜倭琴)

一面

(南98)

一、二十四絃箏

(樂器残欠)

一面

(南177)

一、黒漆唐櫃

計七点

一合